

教育委員会

番号	区分	事業名(市町村名)	事業計画				総合評価		答申結果
			着手年度	完成年度	主な事業内容	総事業費(百万円)	対応方針案	理由	
1	施設	岩手県立釜石祥雲支援学校新築等事業	R2	R4	校舎 4,050㎡(新築、木造)、屋外プール 680㎡(鉄骨造)、屋外運動場(グラウンド) 10,119㎡、体育館 614㎡(鉄骨造) 敷地面積 28,029㎡	2,747	事業実施	<p>当該校は、昭和51年の開校以来、釜石圏域における特別支援教育の中心的な役割を果たしてきており、今後も同様の役割を担うことから、障がいのある児童生徒一人ひとりの教育的ニーズや多様な学習内容・形態への対応等を踏まえながら、児童生徒が適切に教育活動に取り組むことができる教育環境の整備が必要である。</p> <p>当該校は敷地面積が狭いことから現有地での増改築は困難であるため、旧県立釜石商業高等学校跡地に移転新築する計画としているが、県有地であることから用地取得等の財政負担が生じず、総事業費を抑制できることから、別敷地への移転若しくは現有地に隣接する民有地取得による改修・増築よりもコスト面で有利であり、「新築」による事業実施が妥当であると判断したものである。</p> <p>なお、環境や景観についても、支障となる要因は無いものである。</p>	「事業実施」とした県の評価は妥当と認められる。